

第52回 大阪母性衛生学会

学術集会・研修会プログラム

会 長 木村 正（大阪大学大学院医学系研究科産科婦人科 教授）
学術集会長 堀越 順彦（大阪産婦人科医会 副会長）

<<研修会>>

日 時：平成25年12月15日（日）10：00～12：00

場 所：大阪大学中之島センター（10階ホール）

テーマ：「海外における周産期事情」

座 長：橋 大介 先生（大阪市立大学大学院医学研究科産科婦人科 准教授）

演 者：「オーストラリアでの助産師としての経験」

セイNZベリー 真由美 先生（希咲クリニック）

「ニュージーランドの出産におけるシステムと助産師の役割」

金 美江 先生（母子訪問指導員、不妊サポートグループ ファシリテーター）

「小児外科医から見たバングラデシュの医療事情」

塩川 智司 先生（大阪発達総合療育センター 南大阪小児リハビリテーション病院）

<<ランチョンセミナー>>

日 時：平成25年12月15日（日）12：00～13：00

場 所：大阪大学中之島センター（10階ホール）

テーマ：「予防接種は個人、そして社会のため ワクチンデビューは生後2カ月から」

座 長：和田 和子 先生（大阪大学大学院医学系研究科小児科 講師）

演 者：服部 益治 先生（兵庫医科大学小児科学 教授）

昼食をご用意しております

<<学術集会>>

日 時：平成25年12月15日（日）13：15～16：30

場 所：大阪大学中之島センター10階ホール

参加費：2,000円（学生1,000円）

※平成25年度大阪母性衛生学会に未入会の方は、年会費1,000円（学生500円）を別途申受けます

後援：大阪産婦人科医会、大阪府看護協会、大阪府助産師会、OGCS看護師・助産師会

〈学会場案内図〉



※タクシーでお越しの際は、近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がございますので、「**大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』**」とお伝えください。

◆電車によるアクセス

京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分

阪神本線 福島駅より 徒歩約9分

JR東西線 新福島駅より 徒歩約9分

JR環状線 福島駅より 徒歩約12分

地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分

地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約16分

※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。

10階建ての最上階がガラス張りで薄緑色に見える建物が大阪大学中之島センターです。

※駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮下さい。

Time Schedule

| | 時刻 | 会場（10階ホール） |
|------|-------------|-------------------|
| 研修会 | 9:55～10:00 | オリエンテーション |
| | 10:00～10:05 | 会長挨拶 |
| | 10:05～12:00 | 研修会 |
| 昼休憩 | 12:00～13:00 | ランチョンセミナー |
| 学術集会 | 13:15～13:20 | 学術集会長挨拶・オリエンテーション |
| | 13:20～14:00 | 第1群(4題) |
| | 14:00～14:40 | 第2群(4題) |
| | 14:40～15:30 | 第3群(5題) |
| | 15:30～16:20 | 第4群(5題) |
| | 16:20～16:25 | 閉会挨拶 |

<学術集会>

学術集会長：堀越 順彦（大阪産婦人科医会 副会長）

第一会場 ○が発表者

第一群（4題）13:20～14:00

座長：高祖小百合（医療法人定生会 谷口病院）

1. 助産師による女子大学生への健康教育「レディースヘルスセミナー」の実践報告

○立岡由佳子^{1), 2)}・徳山可奈¹⁾・浅見恵梨子^{1), 2)}・野原留美^{1), 2)}・秋田浩子^{1), 3)}・

徐知恵¹⁾・高倉恵子^{1), 4)}・高橋弘枝^{1), 5)}・中川有加^{1), 6)}・野間裕子^{1), 7)}・宮川祐三子^{1), 8)}・

大平純子¹⁾

（一般社団法人大阪府助産師会¹⁾・千里金蘭大学看護学部²⁾・ベルランド看護助産専門学校³⁾・

大阪府立急性期総合医療センター⁴⁾・大阪厚生年金病院⁵⁾・大阪赤十字病院⁶⁾

愛仁会看護助産専門学校⁷⁾・大阪府立母子保健総合医療センター⁸⁾

2. A女子大学生における健康教育「レディースヘルスセミナー」の意義

○野原留美^{1), 2)}・徳山可奈¹⁾・立岡由佳子^{1), 2)}・浅見恵梨子^{1), 2)}・大平純子¹⁾

（一般社団法人大阪府助産師会¹⁾・千里金蘭大学看護学部²⁾）

3. 思春期における感染症・予防接種に対する認識

○宮地貴巳・坂本彩加・武井祐三子・谷前友理・東野智子・船本愛（聖バルナバ助産師学院95回生）

小笹幸子（聖バルナバ助産師学院）

4. 高校生の発達段階に応じたデートバイオレンス予防についての出前講義の試み
ーおつきあいのマナーかるた、ディスカッションシートを使用してー
○佐保美奈子・山田加奈子・椿知恵・古山美穂（大阪府立大学大学院看護学研究科）

第二群（4題）14：00～14：40

座長：椿野幸美（大阪府立急性期・総合医療センター）

5. 当院における院内助産システムの現状と課題ー先行他施設の問題点から振り返るー
○下條沙矢香・山本鈴子・久米邦子・竹村秀雄（小阪産病院）
6. 妊婦の妊娠に関するインターネット情報の活用状況と外来受診時の医療識者への自己表出に関する研究ー母子保健教室参加妊婦の質問紙調査からー
小山田浩子・玉上麻美（大阪市立大学大学院 看護学研究科）
○松本育子・伊東智美・中矢明恵（大阪市立大学大学院看護学研究科 前期博士課程）
7. 妊婦のおりものシート使用の実態
○樋口麻美子・野口光希・廣澤美幸・安田和代・山崎愛実・和田仁見（聖バルナバ助産師学院 95 回生）
小笹幸子（聖バルナバ助産師学院）
8. マタニティマークに関する妊婦の表示状況と車内啓発効果の妊婦の受け止めに関する研究
小山田浩子・玉上麻美（大阪市立大学大学院 看護学研究科）
○伊東智美・松本育子・中矢明恵（大阪市立大学大学院看護学研究科 前期博士課程）

第三群（5題）14：40～15：30

座長：中山サツキ（大阪医科大学附属病院）

9. GDM（妊娠糖尿病）が母乳育児に与える影響について
○寺田妙子・高野縁・中村秋津・京川香・土居暁・高崎理奈・橋上英子・今井明子
高祖小百合・矢野由美子・谷口武（医療法人定生会 谷口病院）
10. 看護計画を活用した母乳育児支援
○森弘子・加藤恵・作田美穂・内田智絵・吉田ヤヨイ
（独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター 西館3階病棟）
11. 初産婦の母乳育児に関する知識と妊婦のセルフケア行動
○田中彩・秋山由美・河野可津子・坂口可純・末永望・竹内理恵・宮島里帆（聖バルナバ助産師学院 95 回生）
小笹幸子（聖バルナバ助産師学院）
12. 多胎パパの交流会開催の取り組み
○難波和恵・福井伊佐子（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合医療センター）
13. DVスクリーニング（VAWS：Violence Against Women Screen）を用いた看護介入の実際
○浅野浩子・北栄奈津紀・七野彩・宮川祐三子
（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合医療センター）

第四群（題）15：30～16：20

座長：谷口孝江（市立堺病院）

14. 当院における保健福祉連携担当者の役割と東大阪市母子支援ネットワーク連絡会議の発足
○金英仙・西三智子・竹村秀雄（医療法人竹村医学研究会 小阪産病院）
15. 保健医療機関の看護職者が産後継続支援に必要と認識している母児の情報
○安藤仁美・大橋一友（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）
16. A病院周辺地域の母子保健の現状と継続支援への課題
－保健福祉センターへのアンケート調査からの一考察－
○鈴木直美・河野加代子・濱口恵美（住吉市民病院本館3階病棟）
17. 母子保健教室参加妊婦の最関心事と対児感情に関する研究
－流産経験妊婦と非流産経験妊婦とを比較して－
玉上麻美・小山田浩子（大阪市立大学大学院 看護学研究科）
○中矢明恵・伊東智美・松本育子（大阪市立大学大学院看護学研究科 前期博士課程）
18. 当院における周産期グリーンケアの取り組み
○西村美津子・藤澤典子・宮田郁（大阪医科大学附属病院病院看護部）
亀谷英輝（大阪医科大学産婦人科学教室）

企業展示（順不同）

大衛株式会社
有限会社 青葉
柳瀬ワイチ株式会社